

2022年7月20日

# 公益財団法人 日本フィランソロピック財団 第2回「じりつチャレンジ基金」助成 募集要項

応募締切：2022年10月14日（金）17:00

## 1. 「じりつチャレンジ基金」の目的

日本の社会、産業界、企業が成熟化して行くに連れ、企業に所属する若者たちが大胆にチャレンジする機会が減ってきています。若者たちは、そういう風潮を受け入れる一方で、社会課題の解決や明るい未来のためにもっと役に立ちたいという意識も強くなってきています。

「じりつチャレンジ基金」は、組織に所属する若者たちが新たな行動を起こそうとしたときに、組織の枠組みや財政的な制約などの壁を乗り越えられるよう、後ろから支え、しっかりと背中を押してあげたいという寄附者のおもいを受けて設立されました。基金名に含まれる「じりつ」とは、寄附者が大事にしてきた行動目標「自立」と「自律」に由来しています。「自立」とは、組織や上司に頼るのではなく、自らで道を拓いていくことです。また、「自律」とは、取り組もうとしている活動を、単に自分のためだけではなく、社会にも受け入れられさらに評価されるようなものに高めていくことです。

この基金は、企業や団体に所属する若い世代の、個人による、企業や団体の社会の未来創発につながる自発的な学びのチャレンジ＝「じりつチャレンジ」で、且つ、本気度が高く、斬新な学びのチャレンジ活動を、タイムリーに支援します。

この基金は原則、年に2回助成対象者を募集します。

## 2. 募集概要

対象となる活動	企業や団体に所属する若手社員・職員など個人による自発的な学びの活動。
対象者	応募時に、40歳以下で、日本に事務所を持つ企業または団体に所属またはインターンとして籍を置く個人。ジェンダー、国籍は問いません。

対象となる経費	応募活動の実施に必要な費用全般 ※他の企業や財団等の補助金・寄付金を活用する活動は応募できません。
助成総額	500万円（予定）
1人あたりの助成金額	最大100万円
採択助成者数	5-10名（予定）
助成対象期間	2022年12月1日～2023年5月31日 （2022年11月下旬に助成金支払を予定）
公募開始	2022年7月20日（水）
公募締切	2022年10月14日（金）17時
書類審査結果通知	2022年11月月初（予定）
オンライン面談	2022年11月初旬（予定）。 書類審査を通過した方のみ受けていただきます。
採択結果通知	2022年11月中旬（予定）

### 3. 助成対象者

- 応募時に、40歳以下で、日本に事務所を持つ企業または団体に所属またはインターンとして籍を置く個人。ジェンダー、国籍は問いません。
- 「10. 助成対象者に求められる義務・条件」に同意する個人。

### 4. 助成の対象となる活動

企業や団体に所属する若手社員などが、社会課題の解決や明るい未来のために、また、それに向けた自分自身の成長のために、実施する自発的な活動＝「じりつチャレンジ」で、組織の枠組みや財政的な制約から、基金の助成が無ければ実施を断念せざるを得ない活動を対象とします。

例えば、次のような活動を募集します。

- 大学等の社会人コースで学ぶ（経営、デジタル戦略、先端技術など）
  - 海外視察に行く（企業訪問や大学訪問、コンベンション参加など）
  - 活動に必要な書籍や資料の購入又は情報サービスや実験機器などの利用をできるようにする
  - 大学等の研究室と共同研究をする
  - 有識者を呼んで講演会や勉強会を設営する
  - 分野横断的な情報交換会や勉強会を開催する（必要であれば合宿も可）
  - 地元への貢献となる地方創生につながる活動を行う
- ※ 上記はあくまで一例です。応募しようとする活動が助成対象となるかどうかご不明な場合は、事務局までお問い合わせください。
- ※ 他の企業や財団等の補助金・寄付金を活用する活動は応募できません。

## 5. 助成金の対象となる経費

応募活動の実施に必要な費用全般

- 学費、会場費、交通費（渡航費含む）、宿泊代
  - 書籍、情報サービス、IT ツールや機材の購入費
  - 外部の専門家への委託経費
  - 消耗品費、燃料費、諸謝金、通信運搬費、印刷製本費等、応募活動の実施に必要な経費
  - その他、必要な経費
- ※ 応募活動に関わらない費用は対象外です。また、用途が応募活動に限定されない場合は、按分根拠が必要です。
- ※ 他の企業や財団等の補助金・寄付金を活用する活動は応募できません。

## 6. 助成内容

- 助成期間：2022年12月1日～2023年5月31日
  - 助成総額：500万円（予定）
  - 1人当たりの助成金額：最大100万円
  - 助成採択者数：5-10名程度
- ※ 最終的な助成金額及び用途については、応募時に提出された書類による書類審査とオンライン面談を踏まえ、協議の上で決定となります。

## 7. 募集方法

「助成募集要項」に基づき、当財団のホームページで告知します。

## 8. 選考基準

応募者の取り組み姿勢、活動の目的、内容・計画などを勘案して、総合的に判断します。以下は、選考の際に参考にする基準です。すべての基準を満たす必要があるわけではなく、こういった基準を参考にして応募者自身で考えてもらいたいというのが趣旨です。

### (1) 応募者：

- 自立性（自らで道を拓いていく姿勢）
- 自律性（自分のためだけでなく、社会にも受け入れられさらに評価されるようなものに高めていく姿勢）
- 本気度（パッションを含む取り組み姿勢）
- 信頼性（実行する能力と責任のある姿勢）
- 法令順守（法令などを守る姿勢）

### (2) 活動：

- 必然性（なぜ今なのか）
- 先駆性（他に先がけたチャレンジか）
- 革新性（より良い世界の実現や社会への貢献につながるか）
- 斬新性（新しい切り口か）
- 独自性（新しい着想か）
- 実現性（計画性やスケジュールから実現できそうか）

（注）宗教活動や政治活動を目的とした活動や、特定の公職者（候補者を含む）または政党を推薦、支持、反対することを目的とした活動には助成を行いません。

## 9. 選考方法

当財団の「選考委員会規程」に基づき、書類審査を経て、選考委員会によるオンライン面談で選考を行い、理事会が決議します。

- ※ 書類審査を通過された方に、オンライン面談を受けて頂きます。
- ※ 採択の可否に関わらず、選考結果は応募者全員にお知らせします。
- ※ 選考の経緯・決定理由は、採択の可否に関わらずお問い合わせには応じかねますので、予めご了承ください。

## 10. スケジュール

公募開始：2022年7月20日（水）

公募締切：2022年10月14日（金）17:00

書類審査結果通知：2022年11月月初（予定）

オンライン面談：2022年11月初旬（予定）

採択結果通知：2022年11月中旬（予定）

助成金支払：2022年11月下旬（予定）

※ 採択の可否に関わらず、選考結果は応募者全員にお知らせします。

## 11. 応募方法

### ① 応募書類の提出

応募用紙を提出してください。

- 提出期限：2022年10月14日（金）17:00
- 応募用紙：A4で3枚以内（[ワード版記入用応募用紙](#)）
- 応募用紙に必要事項を記入し、「Graain」という電子申請システムでご提出ください。申請者用操作マニュアルはこちら：[Graain 申請者用操作マニュアル](#)

### ② オンライン面談

書類審査を通過した方のみ選考委員による15分程度のオンライン面談を受けていただきます。

- 書類審査の結果通知：2022年11月月初
- オンライン面談：2022年11月初旬

## 12. 助成対象者に求められる義務・条件

- 助成金の適正な使用
- 反社会的勢力の排除
- 当財団への誓約書の提出
- 活動終了後のA4 2枚程度の活動報告書と15分程度のオンライン報告等

### 13. 個人情報の取り扱いについて

応募の際にご提供いただく個人情報は、選考情報および連絡用としてだけ使用します。

### 14. お問い合わせ

応募に関してのお問い合わせは、「じりつチャレンジ基金」助成事務局へメールでお送りください。[jiritsuchallenge@np-foundation.or.jp](mailto:jiritsuchallenge@np-foundation.or.jp)

※お問い合わせは、2022年10月13日（木）午前9:00までの受付となります。お問い合わせメールには、必ず、応募者名と連絡のつく電話番号を必ず記載ください。ご回答には数日いただく場合があるため、時間に余裕をもってお問い合わせください。

### 15. 公益財団法人 日本フィランソロピック財団について

当財団は、社会貢献事業への資金提供を目的として、寄附を募り、それを基金として管理運営し、助成などを行う事業を行っています。寄附者おひとりおひとりの「おもい」を「意義ある寄附」として大きく育み、未来への投資としてより豊かな社会の創造を目指しています。

ホームページ：<https://np-foundation.or.jp/>